



皆さんこんにちは。夜寝る時はエアコンが要らなくなってきて、ずいぶん秋めいてきましたね。日中はまだ暑い日もありますが、



当店は、9月の5日で開店42周年を迎えました

主人の吉田薬局が移転して、私が薬種商の資格を取得して、漢方や天然の命をつなぐ食や天然のサプリなどの勉強をして、19年になります。その間、地域の皆様方に支えていただき感謝しております。コロナの時はオンラインでの研修会以外は16年程、ほぼ毎週位、大阪勉強会に参加しています。オンライン研修もあります、最近リアル勉強会も増えています。

最近、とても悲しい事が続きました

難病を大高酵素で克服して、元気になられていた方が、血液サラサラの薬の大量投与により、意識障害になって、ご家族の賢明な手当てを受けておられましたが、胆石が詰まり、高熱を発しして苦しまれるので、何の手当てでもできなくなりました。でも水も飲めない状態で、点滴も入らない。飲まず食わずでも自然のお手当てにより21日間も頑張られたこと。自然のスクアレンや大高酵素によりお肌がつやつやで綺麗でした。



また、あるガンの方は抗がん剤をすれば治ると思っていた。でも70キロあった体重が40キロになり、抗がん剤ではガンは治らなかったと言われて、亡くなられました。また、最近も大切なお客様やお世話になった先生が、ガンで亡くなられました。

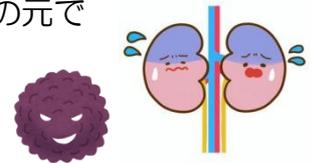
日本の医療は、ガンの場合は、3大療法をします。手術、抗がん剤、放射線です。手術も大変ですが、予防的に拡大でかなり取り切ってしまうと助かる方もおられます。しかし、手術にはかなりの体力がなければできません。

抗がん剤は毒です

癌で亡くなるのではなく、抗がん剤の副作用で亡くなる方が多いのです。海外では、抗がん剤は、血液のガンには効きやすいが、固形癌には効きにくいと言われています。

日本の医療の闇と言うべきか、抗がん剤は一度でも小さくなれば、後は全然効かなくても、効く薬として認可されています。開発するのに莫大な費用がかかっているからです。抗がん剤をしていけば、かなり肝臓がダメージを受け、肝臓が弱ると、生命の元である腎臓が弱ってしまいます。腎臓が弱ると元には戻せません。

抗がん剤をしていると、かなり免疫を強化することをしなければ、なかなか追いつきません。ガンは鎧を着ていますので、届きにくいのです。



ガンの第一人者であられた安部徹先生から何度も学んでいます。病院は抗がん剤を勧めるので、患者さんは、医者言うことを信用してしまいます。とても残念なことです。ある方は医師に聞きました。「抗がん剤でガンは治るのですか？」「いいえ、抗がん剤はガンを治すものではありません。小さくするものです。」と答えました。

ガンは慢性炎症です

慢性炎症には、西洋医学はほとんど効きにくいと言われています。難病であっても、自然療法やいろいろなやり方で良くなっている方が何人もおられます。ガンについてはまた詳しくお伝えしたいと思います。

亡くなられたお客様や、先生たちのご冥福をお祈りいたします。